【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	釧路市
取組の名称	野菜栽培活動
実施時期	６月
取組内容	＜目　的＞ 　児童発達支援センター正面玄関前の菜園スペースで、栽培や収穫等の活動を通して、自然と親しみ、野菜に興味関心を持つとともに、野菜を食べようとする気持ちを育てることを目的として、数種類の野菜作りを平成２８年度より実施しています。収穫した野菜を給食で提供する際には、栄養士や保育士が積極的に園児に声かけし、自らが育てた野菜だということを感じてもらい、喫食を促すようにしています。 ＜対　象＞児童発達支援センター　野のはな園通園児　５４名 ＜実施日と内容＞ ①６月　２日　　なすの苗植え、エンドウの種植え　参加児童　４名 ②６月　７日　　胡瓜の苗植え　参加児童　７名 ③６月　９日　　人参、大根の種植え　参加児童　９名

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	釧路市
取組の名称	地産地消を推進した給食献立の実施
実施時期	６月
取組内容	＜目　的＞ 　地元でとれた農林水産物を地元で消費する地産地消を推進するため、北海道で実施されている取組「愛食の日」を参考に、児童発達支援センター野のはな園の給食でも「地元でとれた食材の良さを理解しもっと愛用しよう」をコンセプトに、「地産地消献立の日」を設定し、令和３年６月に実施しました。保護者には地元で生産された食材を知り地産地消についての理解を深めてもらうため、給食だより等でお知らせし、家庭での食事作りの参考にしてもらうようにしています。 ＜対　象＞児童発達支援センター　野のはな園通園児　５４名 及び保護者 ＜実施日と内容＞ 　６月１８日　かぶのスープ、鮭の夕日焼き、鶏肉とほうれんそうのクリーム煮 　　釧根牛乳、菓子（たんちょうボーロ） 　喫食児童数　４６名

② 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	釧路町
取組の名称	つくし保育所食育指導「食事のマナー」
実施時期	令和３年６月１０日（木）３歳児、１７日（木）４歳児、１８日（金）５歳児
取組内容	【目的】食事のマナーを知ることから、安全に食事をとる方法を身につけ、周囲の人と気持ちよく食事ができるようにする。 【内容】食事の時のイスの座り方、食器の持ち方、はしの持ち方について講話。各教室で給食前の 20 分程度、クイズ形式で実施。 【対象者】3 歳児 20 人、4 歳児 18 人、5 歳児 19 人

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	釧路町
取組の名称	つくし保育所食育指導「3 色ボード」
実施時期	令和３年６月２２日（火）
取組内容	【目的】食べ物に含まれる栄養素の働きを 3 色に分けて示し、食べ物の栄養と自分のからだの関係について学び、バランスよく食べることの大切さを身につける。 【内容】給食に使われている食材を働きごとに 3 色に色分けする。教室で給食前の 20 分程度クイズ形式で実施。 【対象者】3 歳児 20 人

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	標茶町 標茶町立幼稚園
取組の名称	食育の実施
実施時期	毎月１回（６月は 30 日に実施）
取組内容	○６月～全国の野菜について ・畑に植えた野菜について話し、その野菜は日本のどこで１番収穫されているのかを本で調べ、日本全国で気温が違うことや、普段食べている野菜が全国で作られている事が目で見て分かり、その日に食べた物を調べる子もいました。普段食べている物に興味が持てる働きが出来ました。